

No.	15-6-4	場所	高森町 南大島川下流	次世代への継承キーワード
名称	飯田線西側地区の水防作業			災害現象理解
災害現象	応急対策			河川 南大島川
補足事項				支流

諏訪市 岡谷市 辰野町 箕輪町 南箕輪村 伊那市 高遠町 長谷村 宮田村 駒ヶ根市 飯島町 中川村 大鹿村 松川町 高森町 豊丘村 喬木村 上村 飯田市 南信濃村 清内路村 阿智村 浪合村 平谷村 下條村 阿南町 売木村 天龍村

概要

高森町吉田地区では、大島川から押し出された土砂が出砂原集落を埋めた。巨岩を積み上げた長さ約 500mにわたる惣兵衛堤防は、200 年以上もこの地域を守ってきたが、竜の背のごとく盛り上がった天竜川は堤防を乗り越え、地上部のほとんどが押し流された。田沢川は鉄砲水により下流一帯が一面河原となり、11 名の犠牲者を出した。

●体験談：〇〇

座光寺側も愈々今日になって非農家まで全戸召集して川床の砂を排出しました。吾々も相手の手を待たずに、締切の牛を入れる。三尺の高さに埋っていた川床も最初の僅かの水にて順次流れ出し座光寺側下流にて荒れている中に締め切ってしまった。こうして水は川に戻った。南大島川の水が川を矢の様に走る。ほっとした吾々の目に今は三日間川底になった青田が赤い泥と砂との原に変わってうつるいたましさ。農民のみの知る嘆きだ。

（「災害の市田郷」災害レポートより）

記録



飯田線の西側での水防作業

出典	「36 災害 20 周年記念 災害の記録」p.17/「災害の市田郷」災害レポート p.38			
備考				

